

小学校 第2学年 給食時間の学習指導案

1 題材名 「伝統野菜を知ろう」

2 題材設定の理由

長崎市の伝統野菜は、毎年給食に取り入れているが、一般にはあまり出回らないため馴染みがない。そこで、伝統野菜に関心をもってほしいと考え、本題材を設定した。

3 本時の目標

唐人菜を通して長崎市の伝統野菜を知り、長崎に伝わる独特の食文化に関心をもつ。

4 食育の視点

地域の産物を理解し、日常の食事と関連づけて考えることができる。（食文化）

5 他教科との関連

生活科 「花や野菜を育てよう」

6 本時の展開

過程	学習内容及び活動	指導上の留意点	資料
食前	○唐人菜が、今日の給食に使われていることを知る。	○唐人菜の実物を見せ、今日の給食に使われていることを知らせる。	唐人菜（実物）
食事中	○唐人菜が、どの料理に使われているか探しながら食べる。	○唐人菜を確かめながら食べるよう促す。	
食後	<div style="text-align: center; background-color: #f4a460; padding: 5px; margin-bottom: 10px;">唐人菜を知ろう</div> ○唐人菜が使われていた料理を知る。 ○唐人菜が伝統野菜であることを知る。 ○他の伝統野菜を知る。	○唐人菜が使われていた料理を知らせる。 ○唐人菜が伝統野菜であり、中尾木場地区で作られていることを知らせる。 ○いろいろな料理に使われることを紹介する。（雑煮、おひたし、油炒め等） ○他の伝統野菜を知らせる。 ・辻田白菜 ・長崎赤かぶ ・紅大根	長崎市の地図 唐人菜畑の写真 伝統野菜の写真

7 指導のつながり

・長崎市の伝統野菜を給食に取り入れたり、実物を掲示するなどして、伝統野菜にふれる機会を設定する。